

今年の目標

江部登美子

昨年は県の民謡協会のお手伝いをさせて頂いて、県外曲が多くありました。今年は保存会の曲以外に県外曲をもつと勉強して行こうと思っています。

種橋 靖子

今年は、新しい眼を2つは覚えた見で勉強したいです。そして、色々な大会とかを見ることで、色んな大会とかを人に民謡の楽しさを伝えたいです。それが私の目標です。



福島 一利

あらたな曲を吹ける事

矢代 繁代

10月5日の「感謝の集い」を成功させること!!

坂井 文繪

学藝を以て性を養うべし

上村千代子

健康第一!

ひざ・腰 少年の痛みはあるけれど、これ以上悪くならないように一年頑張ります。

平成30年度活動報告

1月 東京椿山荘での新潟県人会新年会に出演

大雪で交通事情が心配されたが、無事帰られた。

6月 月岡温泉華鳳での出演に、日帰りバス旅行気分で

7月 ぎおんまつり前夜祭民謡街頭流し 小学生3人太鼓でデ

8月 市民大盆踊り(6回目) 今年は仮装大会で雰囲気も新たに。

10月 米山甚句、三階節コンクール 産文・文化ホールで開催。

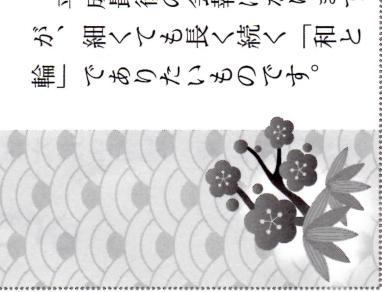
柏崎の民謡の魅力を存分にアピールしました。意義あるイ

ベントでした。他、2月の文化協会の催し物への参加、又、老人施設への数多い出演など忙しい一年でした。



日報のような日誌のような会報になりますが、それも又、必要なことかも知れません。想い出と、そして辿る記憶を記してある会報です

編集後記



今年度の活動計画(行事)

- 7月のぎおん民謡流しへの参画
- 8月末の駅前市民大盆踊り(第7回)
- 10月5日、感謝の集い(第9回)

これを3本の柱にして重ねて会員の技能向上、新人会員募集など、目に見えないところでの労力を惜しまず、活動を続けて行きたいと思います。

決する。場所も集客状況も考慮し、柏崎市産業文化会館に決定する。

そして募集を掛ける新潟県人会、新潟県民謡協会、柏崎の民謡団体等にポスター、申込書を配布し、ある程度の方向が見えて来たものでした。それが昨年の八月下旬頃、その後プログラム作成、配布し、当日十一月十四日開催となる。朝より産文三階にて音合わせをする。米山甚句二七名、三階節二二名の申込みがあり、午後二時三十分よりコンクール開始となりました。

一曲とも三味線唄の為、音合わせを仄八新保先生に教えて頂き、重圧を感じながら終わる事が出来ました。自分の三味線担当エントリーNo.の方々が上位にいて、大変嬉しく思つたものであります。

終了四時半頃となり、大半の方から喜んで頂いたと思って居りました。

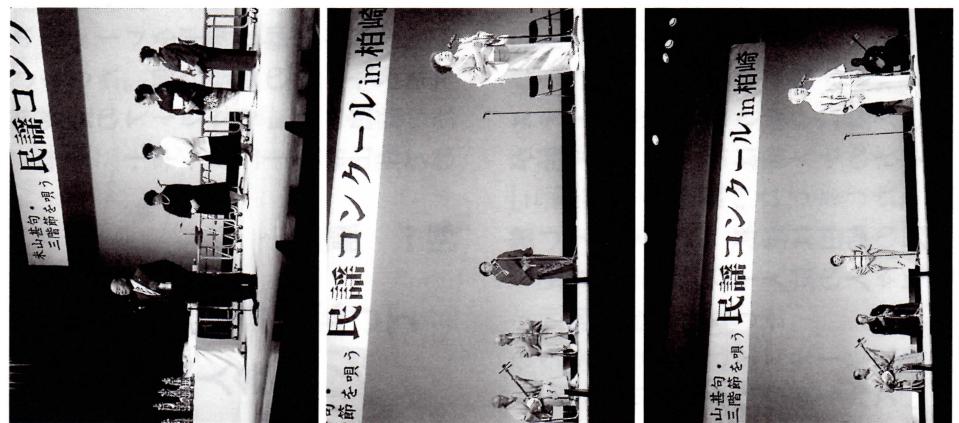
観光協会の皆様本当に疲れ様でした。

米山甚句・三階節唄う

民謡コンクールin柏崎

副会長 間島 正明

昨年の秋頃から唄コンクールの話しが入り、何回も会議を開き米山甚句、三階節の二曲のコンクールに



ご挨拶

会長 赤川イシ子



新年おめでとうございます。

災害に明け、災害に暮れた平成30年でした。大

災害続きで何時我が身に降りかかるかと思うと不安がいっぱいですが、案するばかりでは暗すぎます。平和な日々が、暮らし続けますようにと願うばかりです。明るい日々とは何だろうと思うとき、達者、元気、健康であることだろう。達者は体、元気は心、健康は心身と私なりに解釈し、この二つを維持して今年一年を過ごそうと年頭の目標にしました。欲張りですが、それには何事にも興味を持ち好奇心を失わず挑戦欲を燃やそうと思っています。無理は毒ですが頑張りは薬です。今私は自分が生きることは勿論のこと、保存会員として郷土文化の伝承なのです。多勢の人達が振り向いてくれる魅